

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年11月2日(2006.11.2)

【公開番号】特開2005-332011(P2005-332011A)

【公開日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-047

【出願番号】特願2004-147300(P2004-147300)

【国際特許分類】

G 0 8 C 17/00 (2006.01)

G 0 8 C 23/04 (2006.01)

【F I】

G 0 8 C 17/00 Z

G 0 8 C 23/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

また、外部電源の供給や、計測信号の取り出しには外部配線が必要となるため、計装コストも掛かり、更に配線取り出し口を設けなければならないため、外気との密閉性が保てずトラブルの要因につながる。

【特許文献1】特開2004-93467号公報